

U-18 子どもパブリックコメント2024 実施報告

2024年9月9日

公益財団法人日本サッカー協会

リスペクト委員会

JFA



概要

子ども達のサッカーを楽しむ権利を守るために、子ども達の声聞き、だれもが、いつでも、どこでも、安心・安全にサッカーを楽しむ環境を作るための取り組みに反映することを目的に、子どもパブリックコメントを実施する。

- **対象** サッカーに関わっている子ども（小学5年生～高校3年生）
- **期間** 2024年8月1日(木)～8月20日(火)
- **方法** Webフォーム
- **発信** JFAの各種オウンドメディア（JFA.jp・SNS・メルマガ・KICKOFFメール）
- **補足** 調査は匿名で実施し、個人を特定しない
調査結果は、回答者が特定されない形でJFA公式サイトで公表

総回答数 **455**件

質問内容

子どもの皆さん自身のことを教えてください

性別*

男性 女性 その他 回答なし

学年*

小学5年生 小学6年生
中学1年生 中学2年生 中学3年生
高校1年生 高校2年生 高校3年生

住んでいる都道府県*

▼○○県（プルダウン選択）

サッカーとの関わり（複数選択可）*

選手 審判 マネージャー
指導者 ファン・サポーター
その他（自由記述） なし

所属チーム（複数選択可）*

少年団 部活動 クラブチーム
スクール その他（自由記述） なし

*は回答必須

「」の言葉や窓口を知っているか教えてください

「リスペクト」という言葉を知っていますか？

意味が分かる 聞いたことはある 知らない

「フェアプレー」という言葉を知っていますか？

意味が分かる 聞いたことはある 知らない

「セーフゲーディング」という言葉を知っていますか？

意味が分かる 聞いたことはある 知らない

日本サッカー協会の「暴力等根絶相談窓口」を知っていますか？

はい いいえ

サッカーのことを教えてください

今、サッカーは楽しいですか？

とても楽しい 楽しい 普通
楽しくない 全く楽しくない

そう感じる理由を教えてください。

自由記述

皆さん自身、もしくは周囲の仲間が、いやな思いをしたり、サッカーをやめなくなったりした経験はありますか？

ある ない

あると答えた人はどんなことがありましたか。

自由記述

皆さん自身、もしくは周囲の仲間が、いやな思いをしたり、サッカーをやめなくなったりしたとき、誰かに相談しますか？（しましたか？）

する したいけど難しい しない

そうする、そう思う理由を教えてください。

自由記述

相談すると答えた人は誰にしますか？（複数選択可）

家族 指導者 指導者以外 チームメイト
チーム外の友達 学校の先生 サッカー協会等相談窓口
その他（ ）

早めに相談して、いやな思いを解消・解決するために、大事なことはどんなことだと思いますか？

自由記述

早めに相談をして、いやな思いを解消・解決するために、“自分たち”ができることはありますか？

ある ない どちらとも言えない

「ある」と答えた人は、できると考えていることを教えてください

自由記述

早めに相談をして、いやな思いを解消・解決するために、“大人たち”ができることはありますか？

ある ない どちらとも言えない

「ある」と答えた人は、できると考えていることを教えてください

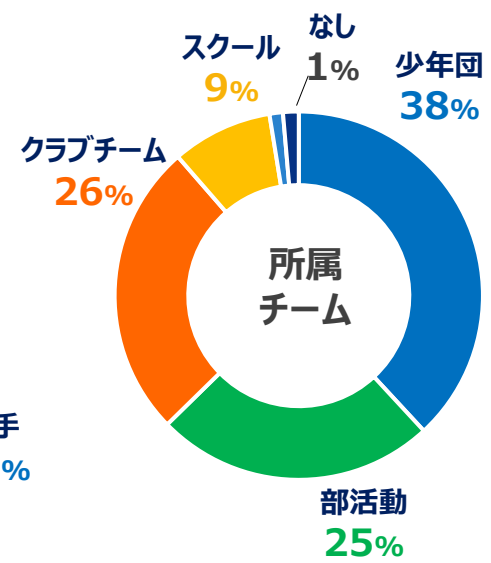
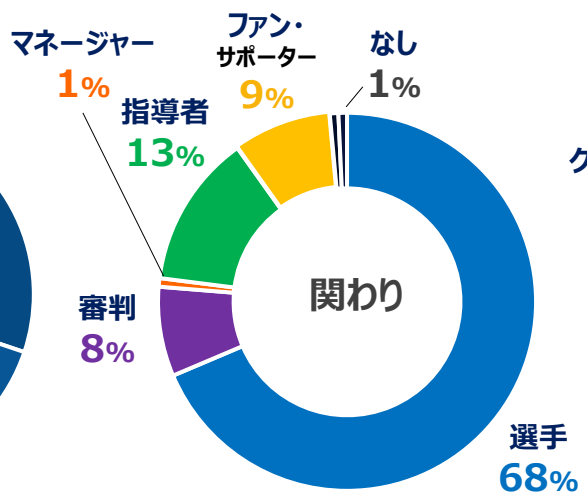
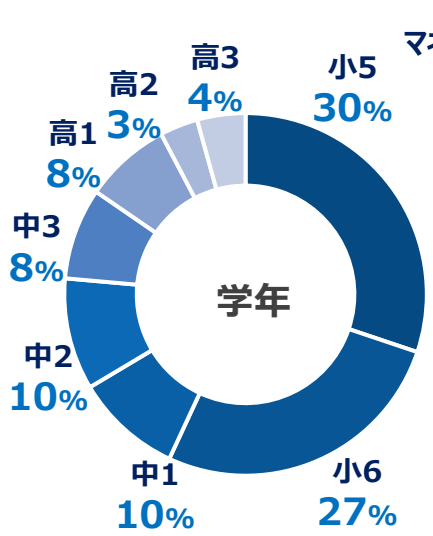
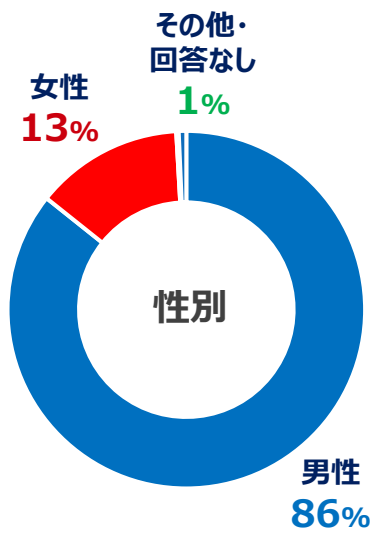
自由記述

その他意見があれば教えてください。

自由記述

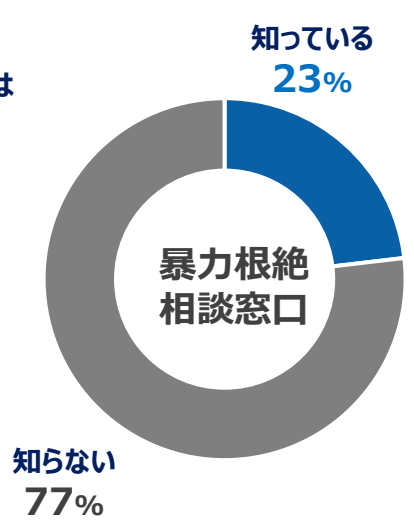
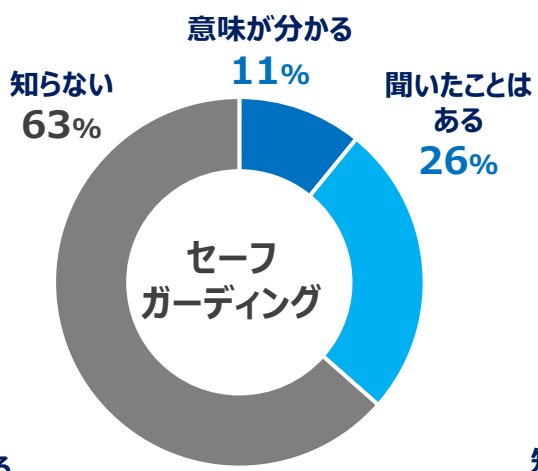
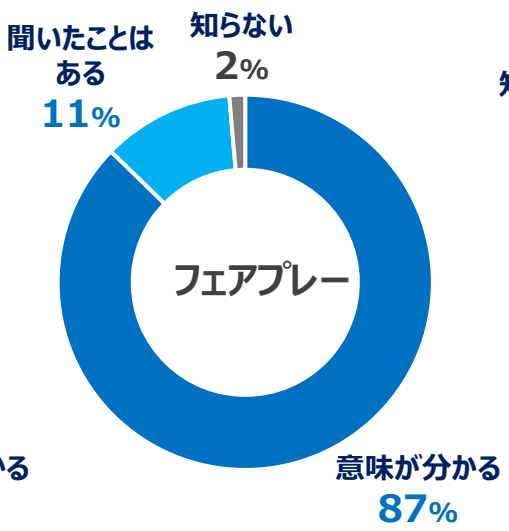
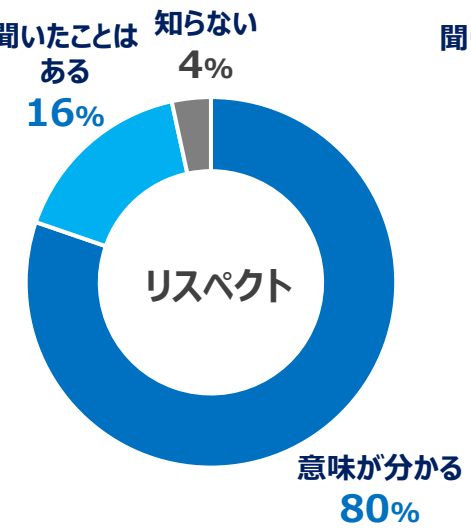
回答者

- ◆ 回答者の性別は男性が86%、年齢は小学5・6年生が半数以上を占めた。
- ◆ サッカーとの関わりは68%が選手、89%が少年団・部活動・クラブいずれかでチームに所属。



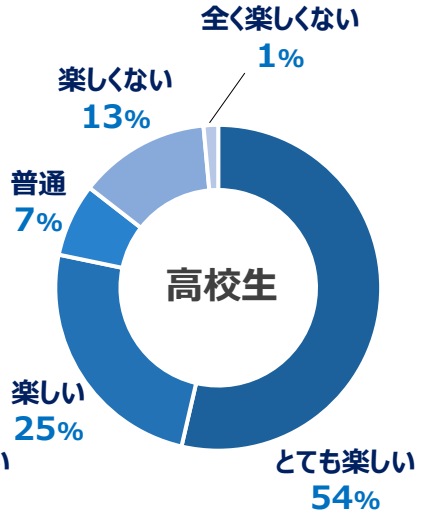
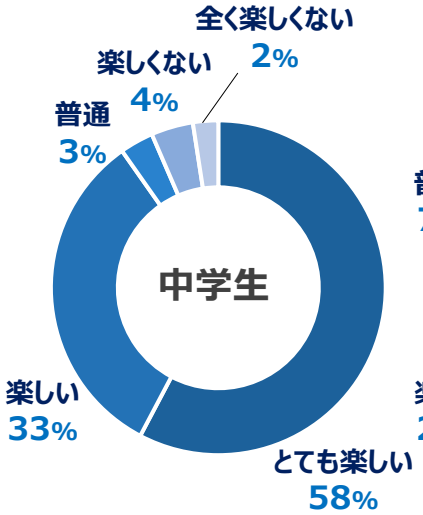
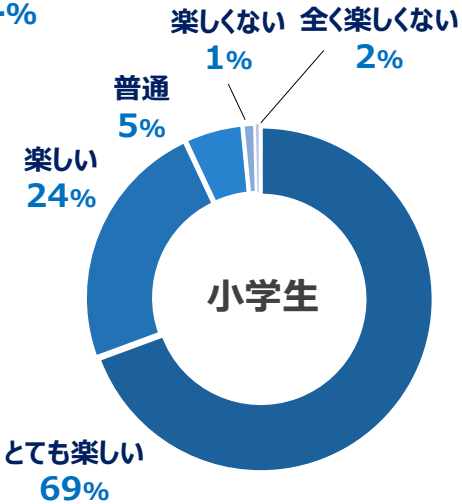
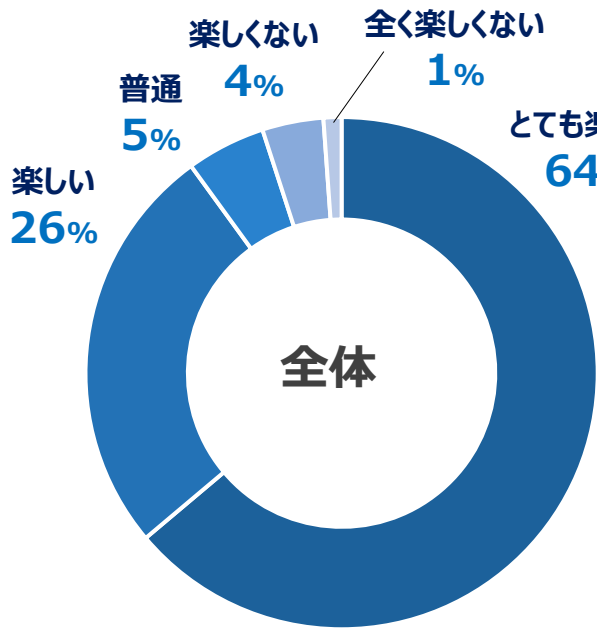
言葉・取り組みの認知度

- ◆ 「リスペクト」「フェアプレー」は一般的な用語でもあり、子どもへの認知度も高い。
- ◆ 一方で「セーフゲーディング」の認知度は低い。
- ◆ 暴力根絶相談窓口の認知度も低いですが、昨年からは向上。子どもへの周知が課題。



今、サッカーは楽しいですか？

- ◆ 全体では90%が「とても楽しい」「楽しい」と回答、5%は「楽しくない、全く楽しくない」と回答。
- ◆ 年齢が上がるにつれて「楽しい」の割合が減り、「楽しくない」の割合が増える傾向がある。



今、サッカーは楽しいですか？その理由は？

サッカーが楽しい理由

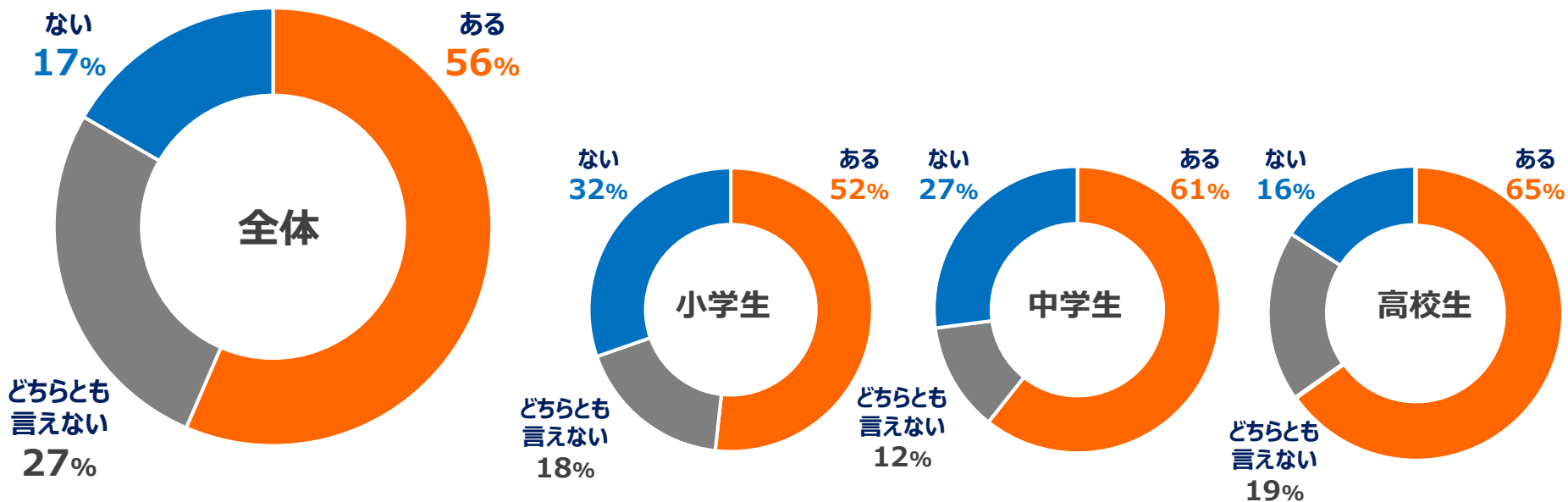
- サッカーが好きだから（多数）
- ボールを蹴る、扱うのが楽しい
- 仲間と一緒にがんばること
- サッカーを通じて様々な仲間ができる
- 試合に勝つこと
- 勇気を持ってチャレンジできる
- 良いプレーができたとき
- 練習してうまくなる、成長できる、できなかったことができるようになる
- 勝利、得点、相手をぬいたとき、シュートを止めたとき、ボールを奪ったとき等の達成感、爽快感
- 自由にプレーできる
- 絶妙に難しい
- 指導者、仲間がよい 仲間と高め合える
- チーム競技、チームプレー、みんなで相談しながら勝ちを目指すのが楽しい
- してても見えても楽しい
- できなかったときがあって、再びできるようになってうれしい
- 勝ち負けはもちろん、そこに行き着くまでのプロセスであったり仲間との感情の共有や志が同じ方向に向いて臨む日々、できなかったことができるようになる喜び等多すぎて語れないくらい。

サッカーが楽しくない理由

- 監督・コーチが暴言を言うから。（多数）
- サッカーは楽しいけれど指導でいやな思いをすることがある
- 勝負にこだわりすぎ
- 試合に出られない
- 仲間から厳しく言われる、いじめ
- うまい子がうまい子に対してきつい。
- ミスしたのがわかっているのに文句を言われる
- 上手い子との格差、扱いの違い
- 雰囲気が悪い
- 閉鎖的な空間
- 夏の暑さ、安全でないと感じる

みなさん自身、もしくは周囲の仲間が、いやな思いをしたり、サッカーをやめたくなくなったりした経験はありますか？

- ◆ サッカーは楽しい一方で、半数以上がいやな思いややめたくなくなったりした経験が「ある」と回答。
- ◆ 年齢が上がるにつれて、いやな思いややめたくなくなったりした経験が「ある」の回答の割合が増える。



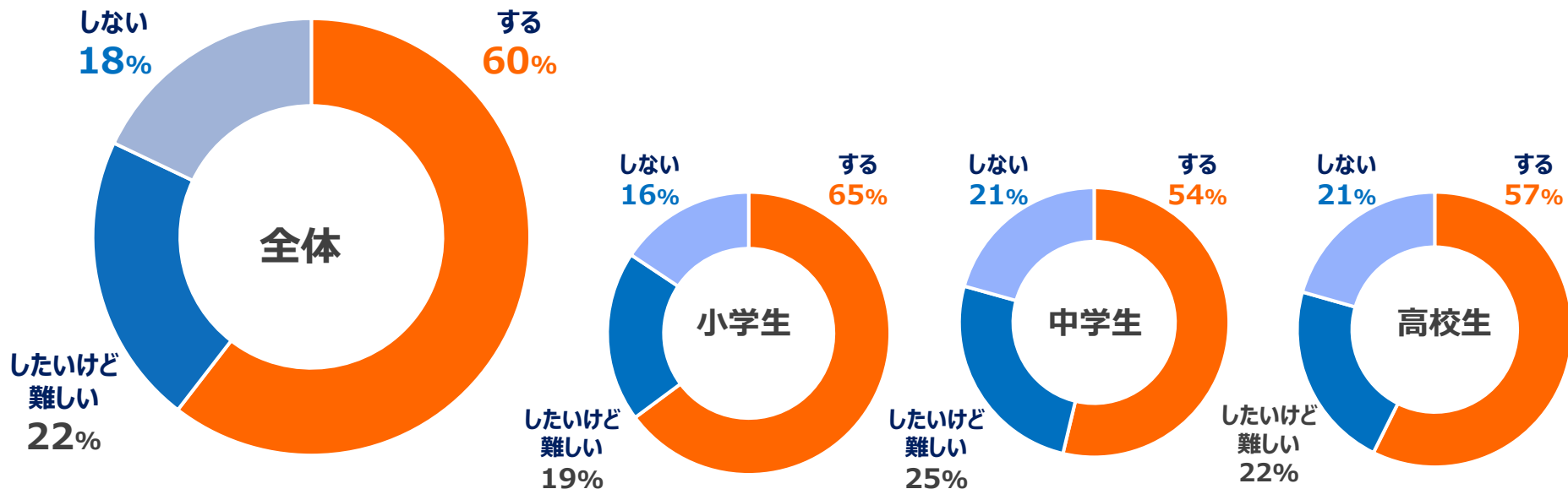
いやな思いをしたことがある

ある理由

- ・ 指導者からの暴言、強い口調
- ・ 罰で参加できない、走らされる、体罰
- ・ 上手く出来なくて周りから責められた時
- ・ プレーについて言われて萎縮する
- ・ とても雑な扱いや厳しい声掛けをされたとき
- ・ チームメイトのいじめ
- ・ 試合に出られない
- ・ 差別、扱いの差
- ・ 試合に出られず、評価や助言もない 選考が理不尽 えこひいき
- ・ 見下される、ヒエラルキーができる
- ・ 問題提起をした人を悪者扱い
- ・ 思うようにプレーできないとき
- ・ プレーを責められる、けなされる
- ・ お前のせいで負けたと言われた
- ・ 自分がまわりに迷惑をかけていると感じる
- ・ チームの雰囲気が悪い
- ・ 夏の暑さ、雷、ゴールの固定 危険を感じる
- ・ 練習が長い、きつい
- ・ 他のチームに移ることに協力してもらえない
- ・ チーム方針がわからない
- ・ 途中から入った友達がみんなのレベルについていけずにやめてしまった
- ・ からかいなどがエスカレート
- ・ 自分と周りが目指すところが違う
- ・ 怪我で長期離脱
- ・ 学校行事や集合に遅れた事で複数回1週間～5週間にわたり練習に参加させてもらえず、練習や試合の間は2～3時間ずっと立たされる。
- ・ 親のヤジ
- ・ もっと女子がサッカーをしやすくなってほしい

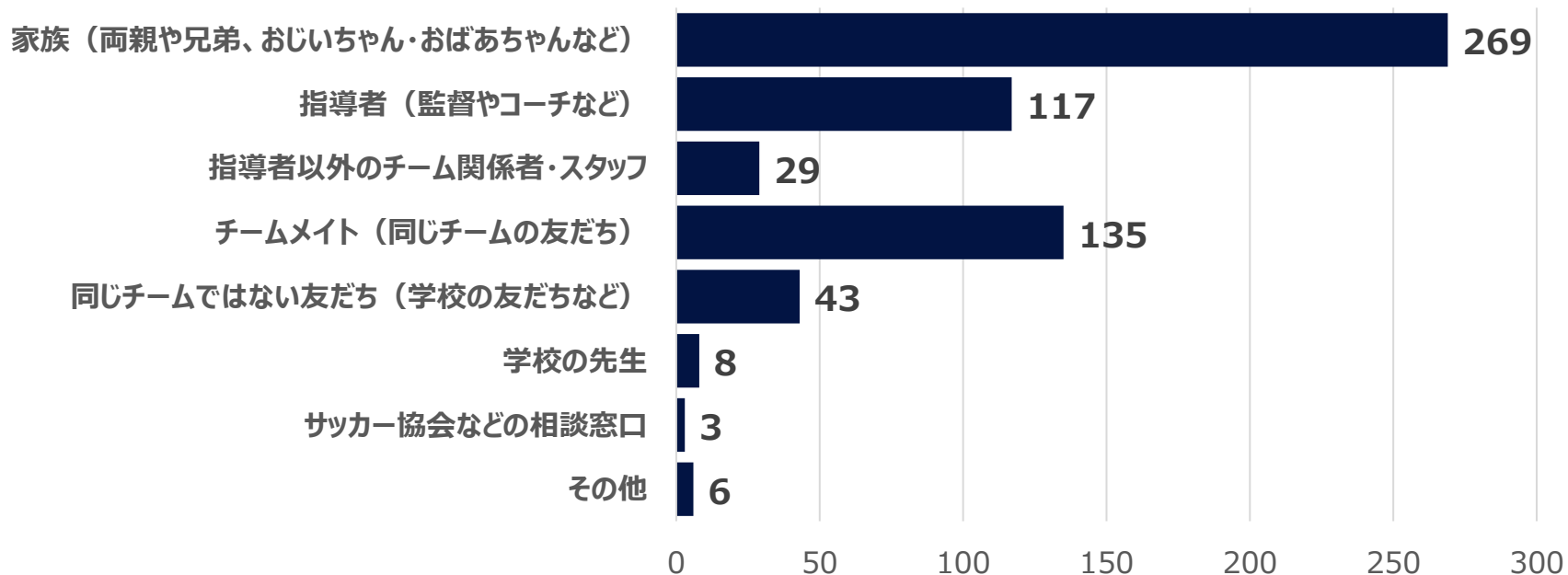
みなさん自身、もしくは周囲の仲間が、いやな思いをしたり、サッカーをやめたくなくなったとき、誰かに相談しますか？（しましたか？）

- ◆ 相談はすると60%が回答。
- ◆ 「したいけど難しい」という回答が22%。「しない」が18%



相談「する」と答えた人は、だれにしますか？（複数回答可）

- ◆ 家族に相談するが最も多く、その他は指導者やチームメイトに相談が続く。
- ◆ サッカー協会などの相談窓口は、1%未満に留まる。



相談をする

相談をする

- 周りの環境のせいでやめたくない、やめてほしくない
- 楽しくやりたい、嫌な気持ちのままですoccerをしたくない、
- 我慢するのはよくない
- 問題を解決したい、すぐに解決したほうがいい
- 言わないと解決しない
- 自分一人では難しい、わからない、苦しい
- 自分の考えを聞いてもらいたい
- 話すことで整理する
- 他の人の意見を聞きたい
- 相談することで解決したい、するかもしれない、解決しそう、良いアドバイスがもらえそう
- みんなで話した方がいろいろな解決方法がありそう
- この先が変わるかもしれない
- 自分一人だけのことでない、同じ気持ちの人がいる
- 信頼できる人と話す
- 困っている人がいたら助けるのが当たり前
- あってはならないことだから
- いつも話している

したいけど難しい

- どこに相談したらいいかわからない
- 試合にでられなくなるかもしれないのがこわい
- 進路やこの先に影響するかもしれないのがこわい
- さらにいじめられそうでこわい
- 言にくい、気まずい
- 話しても変わらない、解決できない
- 共感してもらえないかわからない
- 人に話すとなると責任を感じてしまう、勇気がある、自信がない
- 自分のチームだけでは変わらない

しない

- 自分で解決できる
- 結局決めるのは自分
- 相談することがはずかしい
- 相談する人がいない、理解してもらえないと思える人がいない
- コーチに何か言える大人がいない
- 言ったら迷惑になるかもしれない
- 誰も解決できない

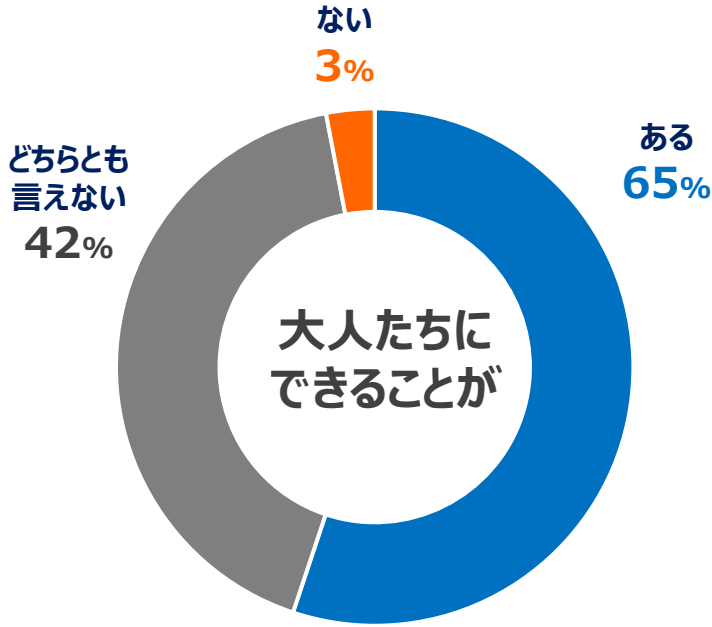
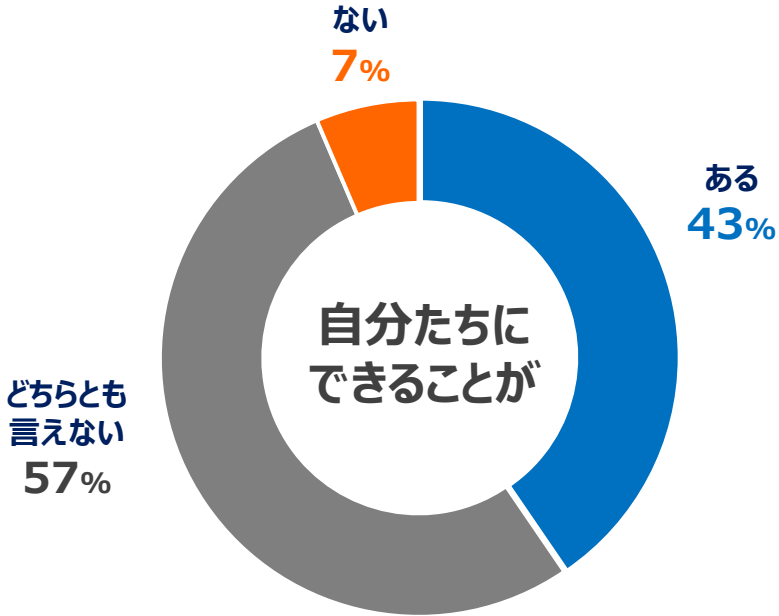
早めに相談をして、いやな思いを解消・解決するために、大事なことはどんなことだと思いますか？

相談をする

- すぐに思ったことを言う
- 早く言う
- 早く原因を見つけ出す
- 思っていることを共有することが解決への早道
- いやな思いをしたことを相手にきちんと知ってもらう。コーチたちに知らせる。
- なぜ嫌な思いをしたのか整理して伝える
- 解決しなくても気持ちを切り替えることができる
- 相談しやすい環境、雰囲気があること
- 話しやすい仲間を見つけること
- 平等な視線でRESPECTする事
- まずはがんばったことを見てあげる
- 悩んでいそうな仲間に声をかける
- 打ち明ける勇氣
- 本当のことをこわがらずに正直に言う
- みんなが協力する
- 一人で背負わない、一人で悩まない
- しっかり話を聞く
- チーム内に気軽に相談できる人がいること、気軽に相談できる環境
- チーム内にそういう役割をつくる
- 普段からのコミュニケーション
- 定期的に話し合える場
- 見て見ぬふりをしない。みんなで解決を考える
- 指導者を指導する、意識改革、人間性
- 悪いことをした人への決まり事
- コーチが独裁状態にならないようにコーチにものを言える大人が必要
- 本当に解決に向けて動いてくれる人がいること
- 第三者機関
- ある程度のマニュアル
- JFAの窓口がわからない 使いやすさ
- アクセスしやすいように QRコード等
- 相談したら早く対応してほしい
- チームスポーツの大切さ
- サッカーは本来楽しいものであるということ

皆さんがサッカーをしている場で、いやな思いをしたり不安を感じたりしないようにするために、できることはありますか？

◆ 73%が「自分たち」も「大人たち」もできることが「ある」と回答。



早めに相談をして、いやな思いを解消・解決するために、“自分たち”、“大人たち”ができることはありますか？

自分たちができること

- とにかく自分の気持ちを伝える
- 大丈夫と安心させる、がんばったと認める
- みんなで解決する、団結して支える
- 仲直りの手伝いをする
- 日毎のコミュニケーション
- 決め事をつくる
- 声掛け、相談しやすい環境をつくる
- 自分だけで抱えず皆と協力する
- 相談しやすい人をつくる
- 相談しやすい人になる
- 素直に聞き入れる、悪いと思ったらあやまる
- 早めに相談する
- お互いリスペクトして話す
- 勇気を出す
- 普段から変化に気づく 声をかける
- 思っていることをはっきり伝える
- 問題に真剣に相對する態度

大人たちができること

- 話を聞いてもらいたい
- 子どもの話や意見を聞く
- 問題ある指導者に客観的に自分がやっていることを見せる
- 指導が正しいか確認すること
- 自分の経験でせまくなっていないか確認する
- 監督やコーチと別に選手とコミュニケーションを取れる人がいてほしい
- ミスを怒らない ミスしたくてしているわけではない
- 大人がはずかしくない行動をとる
- 見て見ぬふりをしない
- こどもたちで解決できないときは助けてほしい
- 指導者や他の大人にも研修が必要
- 選手がやめたくなる気持ちをわかってほしい
- 大人の言葉でサッカーを嫌いになることがあることをわかってほしい
- 少しやる気が無いときや来れないとき、早めに話を聞いてほしい
- 事実を隠さない
- 現実から逃げずにこうしたのだということを認めてほしい
- 最低限のマニュアルを持つ
- チーム毎に相談できるところ

その他

- このアンケートでこのことが改めて感じる事ができたと思う。
- サッカー協会に相談窓口があることに驚いた。
- 協会が全選手に指導者や指導体制のアンケートをとって適宜指導してほしい。
- 大人たちが見て見ぬふりせずに、ハラスメントを受けている選手、保護者、指導者について、小さな地域の事実まで把握して、はやく解決して欲しいです。
- サッカー以外にも人との関係が大切ということをあらためて感じた
- このパブリックコメントも指導者によって選手に伝えている人は少ないので必ず伝えるように義務化した方が良くと思います。
- サッカーを楽しくするためにどういうことをすれば良いのかをこの機会で作れたら
- こういった事は、日本にスポーツが広く長く実践されるためにとても重要だと思うので、もっと気軽に多くのデータをcollectしていただいて、小さなことからコツコツと改善していただきたいです。
- 相談窓口などが、もっと被害者に寄り添った対応をしてくれると相談しやすい。また悩んでいる人はすぐに対応してほしいと思っているのに遅い。昨年、一部のコーチが相談窓口に関わり合わせたが対応に時間がかかると言われた。
- もっとサッカーを楽しみたい

- 未だに口の悪い監督、コーチが居て気分の変動が激しい激しい方が多い。協会の呼びかけが浸透していない。
- 暑熱下での活動はやめるべき
- 競技志向の強い人、楽しくサッカーしたい人、持病を抱えている人、それぞれの価値観や適性を理解しあう事が大事、そうした環境整備が必要
- チームプレーだからこそ難しい部分があると思うが、そこをチーム全体で解決でき、コミュニケーションを取ることができるチームが増えれば良いと思う。また相談出来る環境があれば良いと思った。
- うちのチームは美しく勝て！と背中にもはいるくらい、サッカーよりあいさつや礼儀などうるさいくらいにいわれる。卒業したコーチたちもまたうるさい。うるさいけど、こうしたほうが良いよ？と、サッカー以外の生活のことでは学校などよく気がつくねと褒めてもらえる。いやなこと監督と一緒に考えてくれるから、あまりもめない。パスやシュートの場面もめっちゃ試合中いわれるけど、自分で決めたプレーがいちばん正しいよと認めてくれて、明らかにミスだったのに信じてくれた。そこではじめてミスでも信じてくれて、認めてくれて、勝てなかったけど楽しかったし、やりきれた。いつか卒業生のコーチみたいに、かぼんやあいさつなどめっちゃ怒っても、いつか大人になってできなかつたら恥ずかしくないように、そして、ミスしても監督みたいにOKだー！と言える人になりたい。またサッカーも大事だけど勉強もできる、チームの目標みたいにプロにはなれないかもしれないけど、世の中でかつやくする人になれるようになりたい。



Thank you.